

教科・科目	理科・化学基礎	
担当者	村越	
評価割合（試験：試験外）	試験：7　試験外：3	
年間を通じて教科で培う力	鍛錬（知識・理解）	元素記号、化学式、物質の性質などについての知識を深める。
	理知（論理）	化学の基本法則や物質の量的な取り扱い方、化学反応における量的な関係性について説明できるようになる。
	探求・叡智（創造）	学習を通じて得られた知識や論理的思考力を用いて、身近にある課題や社会問題について考え、解決する方法を考えることができるようになる。

月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4	4	物質の構成粒子	原子の内部構造について理解する。	原子の構造、イオン、周期律、周期表	講義、問題演習	小テスト、定期テスト①
5	5					
6	8	化学結合	化学結合の違いによって物質の性質がどのように異なるのか理解する。	イオン結合、共有結合、配位結合、分子間力、共有結合結晶、金属結合、まとめ	講義、問題演習、実験	小テスト、実験レポート、定期テスト②
7	4					
8		物質量	原子量、分子量、式量について学び、物質量(mol)を理解する。	原子量、分子量、式量、物質量、気体の体積、溶液の濃度	講義、問題演習	小テスト 定期テスト③
9	5					
10	4					
11	6	化学反応式	化学反応式を書けるようになり、意味も理解する。	化学反応式と量的な関係	講義、問題演習、実験	小テスト、実験レポート
12	2	酸と塩基の反応	酸と塩基の定義、性質の理解。中和反応の実験技能の習熟。	酸と塩基の定義、強弱。中和滴定の実験。滴定曲線。	講義、問題演習、実験	小テスト、実験レポート、定期試験④
1	4					
2	7	酸化還元反応	酸化還元概念を酸化数の変化から理解し、量的な関係についても理解する。	酸化還元の定義、酸化数、酸化還元反応式、酸化還元滴定（演習）	講義、問題演習	小テスト、定期試験⑤
3	1					